
影山自動車社長誘拐事件

kiyu

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

影山自動車社長誘拐事件

【Nコード】

N9599D

【作者名】

k i y u

【あらすじ】

平成4年4月4日、影山社長は4人組のグループに拉致され、行方不明になった。

当時世界第3位の自動車メーカー、影山自動車社長の影山広松氏が誘拐されたのは、偶然にも平成4年4月4日のことだった。

その日、南関東市には雨が降っていたので、僕は自宅ですっとそのニュースを見ていた。

僕の家の中は影山自動車製だったし、当時、影山自動車はF1で圧倒的な成績を修めて勝ち続けていたので、少なからず、そのニュースには興味があった。

影山社長は、朝、社用車で本社に向かう途中、犯人グループに拉致された。

偶然にも、その一部始終を目撃した人によると、犯人グループは4人組で、影山社長が煙草を買う為に、社用車から降りた瞬間を狙って襲撃したらしい。

犯行時間僅か1分ほど、あっという間の出来事だったという。

最初に第一報が報道されたのは、午前9時4分。それから一日中、ずっとそのニュースが報道され続けた。

と、いうことは、僕は一日の大半をそのニュースを見て過ごしたことになる。

事件当時、僕は12歳で、確かその日は創立記念日で、通っていた小学校は休みだったはずだ。

その日の夕刊も殆どのページが、そのニュースで埋め尽くされていた。

翌日、学校でもそのニュースはかなり話題になっていて、友達と事件について話したりもした。

なぜ、たかが小学生の間でも、これほどの話題になったかは、影山自動車がF1で勝ち続けていたからだと思う。

やはり、小学生はカッコいいものに憧れるから。

1週間ぐらい、事件は常に新聞の1面を飾り、ニュースでも常に最初のニュースとして、取り上げられた。

だからこそ、僕は心の奥底で、影山社長が殺害されるのを期待していたのかもしれない。

僕は、こういう大ニュースを聞くと、とても興奮する。歴史の目撃者になったような気がするのだ。前年に起きた列車事故もそうだった。

だから、影山社長が殺されれば、より大きなニュースになると思っていた。だけど、皆はそれを、「不謹慎だ」という。

しかし、僕の期待は大きく裏切られることになった。

警察は当初、この事件を身代金目的の犯行だと見て捜査を始めた。

しかし、その後身代金を要求する電話は一切掛かってこなかった。

それどころか、社長も、犯人グループ達も、それ以降全く消息がつかめず、5年ほどして大掛かりな捜査は打ち切られた。

小規模な調査は、続けられたが、やがてそれも無くなった。

勿論、影山社長は行方不明のままである。

次第にこの事件も人々の記憶から薄れ、新聞に記事が掲載されることも、テレビの「あの人は今？」などの企画で取り上げることさえも無くなった。

あれから16年、影山社長はどうなったのだろう。

僕は今でもこの事件に疑問を持ち続けている。

前日から、僕の父と母、それに叔父夫婦が行方不明となっていたからだ。

この年、南関東市では他に3件の失踪事件が発生している。

E
N
D

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9599d/>

影山自動車社長誘拐事件

2010年11月11日19時42分発行